

『がん検診のススメ』

早期発見・早期治療があなたの命を守ります

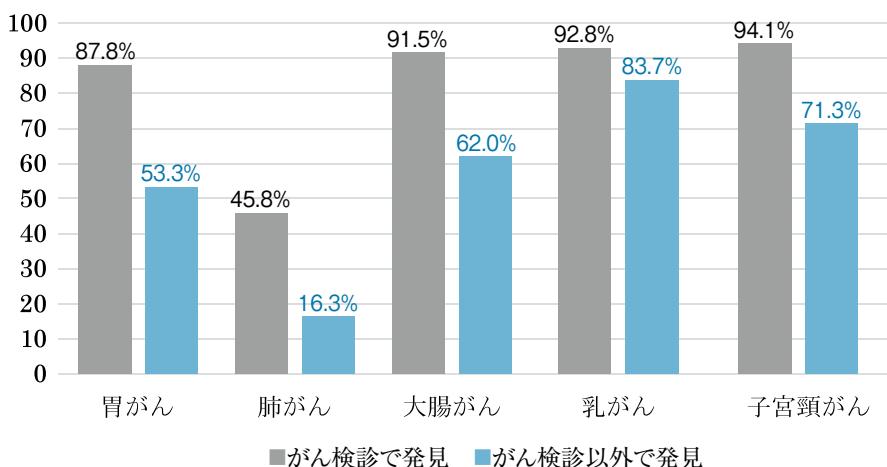
～年に1度、がん検診を受けましょう～

日本人の2人に1人が『がん』にかかり、3人に1人が『がん』で亡くなっています。

年間の死亡者数は300万人を超えました。

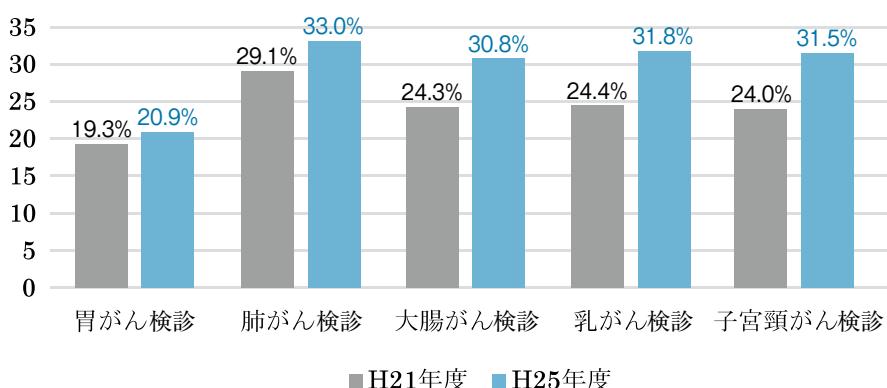
一方で、医療の進歩により、『がん』は早期に発見し治療すれば、治る確率が高くなっています。がん検診を受け、症

《5年相対生存率(部位・発見経緯別)》



※100%に近いほど治療で救えるがんであることを意味します。

《豊岡市のがん検診受診率》



早期発見・早期治療が命を守るとは？

状がないうちにがんを発見し、治療することが大切です。あなたの命を守るために、がん検診を受けましょう。

がんと診断された場合に、治療でどれくらい命を救えるかを示す指標に『5年相対生存率』があります。検診でがんが発見された人と、それ以外(病院受診時など)で発見された人の5年相対生存率を比較すると、検診で発見された人が高くなっています。がん検診は症状のない人を対象に行うので、がん検診で発見されたがんは、早期の治療で自身の命を守ることができます。

市では、毎年「すこやか市健診」で、がん検診を実施しています。加入している健保険にかかわらず、対象年

齢の豊岡市民であれば、どなたでも受けることができます。詳しくは、広報とよおか2月25日号と一緒に配布するチラシをご覧ください。

問合せ》健康増進課

24-1127

《市が実施するがん検診》

部位	対象：豊岡市民 (年齢は年度末時点)	内 容
胃がん	40歳以上	造影剤による胃透視検査
肺がん		胸部X線レントゲン撮影
大腸がん		便の潜血反応検査
前立腺がん	50歳以上の男性	血液検査
乳がん	40歳以上の女性 (偶数年齢)	40~68歳：視触診・マンモグラフィ検査 70歳以上：マンモグラフィ検査
子宮頸がん	20歳以上の女性	視診・細胞診

